

東北大学総合知デジタルアーカイブ特別展
災害を伝える



参加無料
要事前申込

講演会

2025.12.6 (土)
13:30～15:30
(開場13:00)

場所

東北大学 文科系総合講義棟 2F 204講義室
仙台市青葉区川内27-1 (川内南キャンパス)

定員・申込方法/締切

定員100名 先着順
申込締切は12月3日(水)
右のQRコードから申し込んでください



交通アクセス

仙台市地下鉄東西線 川内駅下車徒歩8分または
国際センター駅下車西1口より徒歩11分
※駐車場はありませんので公共交通機関で
おいでください

災害は人の営みと自然の営みとが衝突することで「災害」となります。人間は、そして実は自然も、それぞれ過去の災害について記録してきました。これらを取り上げ、双方の視点から災害を読み解いていきます。現代に生きる我々は何を学び、未来へ伝えていけるのでしょうか。

主催：東北大学総合知デジタルアーカイブ運営委員会
学術資源研究公開センター/附属図書館
共催：災害科学国際研究所/文学研究科/統合日本学センター

講師紹介



蝦名 裕一 えびな ゆういち

「史料から読み解く災害」

東北大学災害科学国際研究所准教授
災害文化アーカイブ研究分野

過去に発生した大規模災害の様子や、それに対する先人達の活動や社会の変容について、古文書や古地図といった様々な歴史資料を保存・活用しながら研究に取り組んでいる。



菅原 大助 すがわら だいすけ

「大地から読み解く災害」

東北大学災害科学国際研究所准教授
津波工学研究分野

海岸地域に分布する津波堆積物の調査・分析と、津波による土砂移動の数値シミュレーションを活用しながら、日本各地や海外での古地震・古津波履歴の解明に取り組んでいる。